

協議等の記録			
協議の名称	広報広聴会議(広報部会)		協議場所 第3委員会室
			担当職員 小野
日時	令和3年1月29日(金曜日)	開議	午後 1 時 30 分
		閉議	午後 3 時 25 分
出席委員	◎三上 ○木村 大塚 松山 (小川)	印刷業者	
出席事務局	小野主任		
傍聴者	市民一名	報道関係者一名	議員一名

協議の結果

1 今後の方向性について

[全体的な内容]

- ・議会だよりは、選んで購入されるものではなく、自治会などを通じて配られてくるものなので、関心をもってもらいにくい。
- ・興味を持ってもらうことが大事なので、当面は、No.186号のように表紙で内容がわかるレイアウトで進めていく。
- ・これまでも読んでみようと思われるための工夫を行ってきたが、よりわかりやすくなるよう紙面の改革を続けていく。
- ・批判的な内容を掲載するのも興味をもってもらう方法の1つであるが、議会広報の役割として、広く平等に意見を掲載する。
- ・読みやすさの工夫として、文字を大きく、文字数を精査する。
- ・写真を掲載すると文字以上に伝わる情報が多いので、オールカラーも検討していく。今年の秋を目途に引き続き課題とする。
- ・亀岡市のホームページが大きく変わるので、それを機会に議会のページの充実を検討していく。合わせて、市民が容易に情報を得られるよう、次世代の情報発信の方法についても研究していく。
- ・学校など、広い世代に読んでもらえるよう配布場所の検討を行う。
- ・市民の声を集め、独りよがりにならない姿勢を続けていく。

【裏面あり】

[レイアウト]

P1 (表紙)

- ・主なデザインは、No.186号の形を基本とする。

- ・タイトルの表示はこだわらない。そのスペースを活用することも検討する。

P 2（現：議会と一く）

- ・当面の間、チャット形式の画面で、かめまるとしんがくんが議会の特徴を解説するレイアウトを検討する。（市民の声がある場合は、それに対して答えていく内容とする。）

P 3

- ・議員活動以外の議員の様子（仕事や趣味など）の写真とひとことを掲載するような内容を検討する。（1年で全議員を紹介）

P 9～16（一般質問）

- ・顔写真のそばにQRコードを掲載し、各議員のインターネット中継のページにリンクを設定することを検討する。